

令和7年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	16	学校名	静岡県立小山高等学校	校長名	櫻井 教文
------	----	-----	------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
全日制	地域社会と連携した教育活動を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「部活動、生徒会活動、学校行事などを通して、地域との交流が図られている。」生徒、教員 80%以上 ・地域や外部機関との連携 30回以上 	A	A	地域との連携、貢献度は非常に高い。地元行事に各方面で参加してもらい、相互に刺激を受けることができている。更なる連携の増を希望する声もあるので、裾野の広がりを期待する。
全日制	生徒の適性や希望に応じたきめ細やかな進路指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校は進路情報を提供し、進路説明会を開くなど、計画的な指導を行っている。」生徒、保護者 80%以上 ・「学校の進路指導には満足している。」生徒、保護者 85%以上 ・「(3年生進路決定者のみ) 決定した進路先に満足している。」生徒、保護者 95%以上 ・「(教員のみ) 学びの基礎診断、模試を学習指導や進路指導に有効活用した。」教員 80%以上 	B	A	生徒の満足度が100%は素晴らしい。進路説明会の開催等、きめ細やかな進路指導が行われている一方、保護者への情報提供が不十分との声がある。受験方法が多様化する中、常に最新の情報を生徒保護者に提供できる取組をしてほしい。
全日制	主体的・対話的で深い学びを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「先生方は、わかりやすく学力がつく授業を行っている。」生徒 90%以上 ・「生徒は、授業や課題に主体的に取り組んでいる」生徒、保護者、教員 80%以上 ・「(教員のみ) 総合的な探究の時間の趣旨を理解し、指導することができる。」教員 80%以上 	B	B	「わかりやすく学力がつく授業を行っている」の生徒の満足度 86.6%は非常に高い。人生で一番勉強して知識を身に付け、頭に入ってきたのは高校生の時であったと思う、さらに質の良い授業を深めてもらえるとありがたい。 探究について、手法の再考が必要である。過去の経験から、SDGsをテーマとして能動的に取り組むのは難しいと思う。

様式第5号

全 日 制	教育D Xを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校は、ICTの活用等、授業改善に積極的に取り組んでいる。」生徒、保護者、教員85%以上 	A	A	デジタル化の進捗に併せた取組がなされている。既存の機器を最大限活用してほしい。
全 日 制	生徒の主体的な活動を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「生徒は、生徒会活動や学校行事に主体的に取り組んでいる。」生徒、教員90%以上 ・「笙陵祭、修学旅行、クロスカントリーなどの学校行事は充実している。」生徒、保護者、教員90%以上 ・「部活動に積極的に取り組んでいる」生徒80%以上 ・「(教員のみ)部活動ガイドラインの遵守」教員100% 	A	A	学校行事が有意義に充実して行われている。行事に参加した際、生徒の意欲や主体性が明らかに感じられた。 自己評価では「主体的に取り組む生徒の人数を増やしたい」とあるが、せつかくの高校生活なのでぜひ増やしてもらいたい。
全 日 制	人権意識を涵養し、成長を促す生徒指導を実践する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「小山高生は元気な挨拶ができる。」生徒、保護者、教員90%以上 ・「小山高生は正しい身なりや服装が習慣化できている。」生徒、保護者、教員90%以上 	B	B	通学時に会う生徒の態度はとても良い。学校を離れた公共の場でも自発的に声を出せると良いと思う。 自己評価がBであることについて、担当の先生方は熱心で良い先生なのだと推察する。挨拶は考えてするものではなく日常となるとよい。
全 日 制	生徒が安全・安心に登校できる教育環境を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「小山高生は安全・安心な学校生活をおくることができている。」生徒、保護者、教員95%以上 ・「小山高生は交通法規を守り、事故防止に努めている。」生徒、教員90%以上 ・「友人や先生など悩みを相談できる人がいる。」生徒90%以上 	A	A	安全・安心への取組がしっかりとされている。 並列自転車は見かけないが、引き続き指導をお願いしたい。また、他校かもしれないが、休日の部活動の集団の歩行者のルールが気になることがある。
		<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備における事故発生0件 	A		

様式第5号

全 日 制	働きやすい職場環境と法令遵守の姿勢を確立する。	・「(教員のみ) 教職員間のコミュニケーションは活発であり、チームとして機能している。」教員 80%以上	B	B	「コミュニケーションが活発」が100%でないことは、一部に問題視している先生がいることであり、100%を目指してほしい。 教職員の人数減が進行する中、限られた人数で行わなければならない作業量が多いと思うが、少しずつ改善し活気ある職員チームであってほしい。また、人数減の中、ワークライフバランスを向上させるのは難しいと推察するが、外部人材の活用は今後ますます重要になると思われる。
		・適切な会計管理の執行と不祥事0件	A		
全 日 制	地域に開かれた学校を目指して情報発信を行う。	・「保護者、中学生、地域に学校の魅力が伝えられるような情報発信をしている。」80%以上	A	A	インターネットは多くの情報発信が可能になったが、関係者が必要な情報を見に行くイメージであるので、新聞や行政の広報誌をもっと活用してほしい。 本校に来て（行かせて）良かったとの回答が多いことを積極的にアピールしてほしい。 未だに小山高校が無くなってしまうと認識している人が多いので、新構想高校とのすみ分け等正しい情報発信をし、誤解を生まないように対処してほしい。